

(第68号)

The School Health (No 68)

昭和42年7月10日発行
(隔月発行)

発行日 本学校保健会

可児重一

東京都港区芝西久保
明舟町10
電話(501) 3785

振替口座東京 98761

印刷所 伊東進歩堂

頒価1部35円(送料共)

学校保健

財団法人 日本学校保健会 会報

教育の目的は、人格の完成を旨とし、社会的な国家及び個人の価値を重んじ、愛し、個人としての責任を重んじ、自主的精神を養い、心身の健全な国民の育成を期すことである。(教育基本法)

学校保健が明治以来の大きな変革にさらされたのは、実に昭和20年の終戦によってである。そして、その変革の基礎は学校教育そのものの変革によつてである。しかし、考えねばならないことは、学校教育と学校保健との関係の度合いである。学校教育に変化があるとき、それを直ちにうけて学校保健に大きな変化があるとは限らないからである。

しかし幸いにも、戦後の学校保健の変遷には、まことに見ればえのある内容がある。即ち学校保健の内に大きく教育課程が編入されたこと、一般の教師が全面的に関係せざるを得なくなったことである。具体的には保健体育という教科が創設され、昭和33年以後においては、特別教育活動、学校行事における保健活動が明示され、教職員全体が学校保健に関与し、PTA保健活動もあり、戦前からあった保健管理との関係もあり、これらのことから調整連絡していくために、保健主事を制度的に確立したのである。そして戦前から存在している保健管理についても、法令によつて制度的確立ができたのが、昭和33年であった。昭和33年に実施が始まった学校保健法と学習要領改訂は、戦後における学校保健の最大のピークである。

しかしそれも明年もつてはやくも十周年を迎えることになる。この十年間は昭和33年の歴史的年度に対して無変化であったわけではない。昭和24年に始まる学校保健計

時評 学校保健の動向

画実施要領は近來ようやく透過し、学校保健法の制定に対して、その改正補足をさえないものがでてきている。事実その必要が環境衛生だけでなく大きくとりあげられつつあるし、教育課程については、すでに昭和45年を期して改善実施のための作業が進められている。

学校保健法制定以来の保健管理の大きな課題は、学校環境衛生の技術的鮮明にあつたのであるが、これはすでに文部大臣答申を得、さらに実施による検討も深まってきた。この関係さへ新らしい公害との関係さへ検討されている。また学校保健法が大きく指摘し推進してきた学校病においても近視についての関心の高まりや、その対策が大きくなりあげられつつある。学校保健法が技術的基準の確定に関連して残していた精神衛生や循環器疾患についても、ようやく関心と研究が深まってきたし、近い将来何らかの制度的考慮がなされるであろうと思われる。

ここ一、二年新しく問題となり始めたものに純潔教育と肥満児の問題がある。これらは今後の研究によつて始めて解明すべきもので、いずれも世上論議されているようなものでなく、もっと複雑な問題ではないであろうか。純潔教育についても、これが問題とされてきた社会的背景には、いろいろな青少年の非行もあれば、性病の蔓延もある。肥満児についても、肥満児の判定、その対策いずれも世上の研究と論議は、まだ

まだ粗朴単純すぎるものがみられるのではないだろうか。以上最近における学校保健の大きな動向をとりあげてみたのであるが一言にして云えることは、戦後20年にして、また学校保健制度確立後10年にして、今日なお問題は山積し、今後大きな動向のあることを示しているということであろう。

学校保健を動かしていく学校教育そのものの動向についても、ここ数年「生徒指導」の名称の下に、一面からは生活指導が、一面からはガイダンスの諸問題が、その進むべき道を制度化してきた。このことだけでも、あるいは保健指導に関連して学校保健に大きな関係を及ぼしている。また交通安全を中心としての学校安全の飛躍的な動向は、保健教育保健管理の両面について、大きな影響をもたらしている。保健教育の基本的命題である生命尊重の具体的効果が安全によつて強く緊急に要請されている。しかし今日の学校保健の諸問題いずれをとってみても、学校における管理や指導をどれだけ強化拡充しても、それだけで解決するものはないと云うことはいいていいのではないだろうか。この点を強く考えざるべきだということもできない。なぜなら、家庭と地域社会がすべての児童生徒にとって、保健上望ましいものであるためには、今日の学校保健以上の問題があるからである。さらに学校教育によつてもたらされていく家庭や地域社会における児童生徒の諸活動があり、われわれはこれだけでも大きな学校保健の必要性を感ずるのである。また日本人ほど学

校教育を尊重するものはない。学校保健を軽視するところに国民保健の解決は存在しない。学校医、学校歯科医、学校薬剤師は、いずれも一方において、地域の保健に努力しているし、国民保健に直接努力している存在である。

学校保健の保健管理をみれば、幼稚園から大学まで、全く同一のありかたが学校保健法によつて示されている。ただしへき地学校については、へき地教育振興法によつて別の努力点が明らかにされている。特殊教育に対する保健管理は一般教育のそれとどのように区別すればよいのであろう。特殊教育についての学習指導要領が近來ようやく区別してきてきた。また後期中等教育のありかたや、大学のありかたが、中央教育審議会において論議されている。その論議にあわせて、これらに対する学校保健のありかたは、どのように考えるべきであらうか。また定時制、通信教育と学校保健の関係をどのように考えるのがよいのであろうか。具体的にその物心両面にわたるありかたを研究していく必要がある。幼稚園についても、行き届いた研究の必要がないだろうか。

日本の学校教育の発展と国民保健の問題解決のために、われわれの学校保健のもっている課題は、限りなく多くそして深いものがある。

◇ 学校保健の動向
◇ 第17回全国大会の構想
◇ 神奈川県学校保健連合会の特色
◇ 役員改選経過と新役員氏名
◇ 改正寄付行為全文

本号目次

第十七回

全国学校保健研究大会〈計画と重点〉

愛媛県教育委員会 保健体育課長 門屋 賢一

期日 11月25日(土)―27日(月)
会場 主会場 愛媛県民会館
副会場 学校保健を推進し、国家
社会のにないてとして、
たくましく明るい児童生
徒を育てよう。

過去十六回にわたる大会は、制度
施設の充実推進に
はじまり、全職員
の学校保健への関
心と参加を高め、
すすんで地域社会
の理解と協力を深
め、さらに近代社
会を生きぬく活力
ある児童生徒の育
成をめざして研究
し、その成果をあ
げてきた。本研究
大会は、それらの
成果に加えて、自
主的積極的な児童
生徒の育成をめざ
し、教育基本法の
精神に基づく学校
保健の充実進展を
図り、研究大会と
して、より一層の
成果を期待してい
るものである。

そのための、研究
協議への参加者に
自校における実践
資料として作成して自己の所属する
班で互に資料を交換することとし、
更に事前に委嘱している研究発表者
の口頭による発表と、会員相互の研
究協議により、その問題点を究明し
その改善対策をうちだすよう運営す

る計画を立てておるので、参加会員
は事前に十分研究を行ない、研究協
議に参加するよう希望する。
一、研究発表
幼児児童生徒および学校の実態に
基づき、いつ、誰が、どこで、何を
どのような方法で実施したらよいか
等具体的に実践結果をおりませて、
その内容を口頭で発表する。

二、班別研究協議
各班別に事前に委嘱している二、
三の研究発表者による口頭発表や、
参加の会員相互に交換される会員の
実績に基づく事前研究資料等を中
心にして、どう対策をたてるのがよ
いかにについて具体的に研究協議を
する

三、領域別研究協議
領域を同一にする会員が一堂に会
し、班別に研究協議をした内容につ
いて具体的に司会者により報告をし
より広い内容について各会員はその
成果を聞き、内容の把握をする。

四、研究発表者の任務
研究発表者は、研究大会開催要項
に掲載するための発表原稿を八月二
十日までに大会本部に提出を願うと
ともに、研究大会報告書に掲載する
ための最終の原稿を大会終了後一か
月以内に大会本部に提出する。

五、研究大会報告書の重視
編集委員会は大会終了後、研究発
表者より送付された研究に関する最
終の原稿および各班の記録者により
詳細に記録されている班別研究協議
内容等を整理して、研究大会の報告
書を作成し、各参加会員に送付し、
その活用を願うために特に報告書の
編集に重点をおくこととした。

六、会場
会場校が多岐にわたることは、会

員の連絡や運営等から考え不便であ
るので、宿舎に近い四つの会場にま
とめて研究協議を願うこととした。
しかし特殊教育についてはその研究
協議の性格上、特殊学校三校でそれ
ぞれ開催し、その環境のうえにたつ
た研究協議を願うこととした。
七、司会者
司会者については、学校教育に直
接担当している者を各班ごとに開催
県で二名これにあてることとした。
八、助言者
助言者については、おもに学校教
育に直接担当している者を各班ごと
に県内外それぞれ一名をあて、学
校現場の具体的な基礎のうえにたつ
た助言を願うこととした。
九、領域ならびに班編成
第一領域 学校保健計画と組織活
動 (1班―4班)
第二領域 保健教育 (5―12)
第三領域 保健管理 (13―25)
第四領域 環境衛生 (26―30)
第五領域 学校安全 (31―36)
第六領域 精神衛生 (37―42)
第七領域 へき地教育 (43―45)
第八領域 特殊教育 (46―49)
以上八領域四九班を設定した。
なおへき地教育と特殊教育につい
ては、特に内容に困難性があるので
次の通り配慮した。

- へき地教育
山間、海辺にわけて、それぞれの
特性にしたがい、じゅう分研究協議
ができるように工夫をした。
○ 特殊教育
この領域は従前、特殊学校に限ら
れた観があり、したがって普通学級
の担当者に参加に困難性があるやに
考えられていたので、今回は特殊学

- 育に併せて普通学級の肢体不自由、
視力障害、聴力障害、精神薄弱等を
加え、より幅広い研究協議が行なわ
れるよう考慮した。
十、全体協議、陳情決議
前述の研究大会の趣旨にかんがみ
これらについては、実施しないこと
とした。
十一、領域別研究協議
これについては、一応研究大会の
内容外として、大会前日または終了
後、各職域部門の自主的開催として
実施することとした。したがって、
各職域とも開催要項が決定次第、関
係部門より各県に通知される筈であ
る。
十二、研究大会参加会員数
研究大会の性格上、各班の定員を
最高五五名におさえたため、総参加
者数が例年の大会より幾分下廻わり
したがって各県の参加者がやや減少
したかと思われるが、この点ご了承
願いたい。
十三、役員
役員は別に委嘱するので、枠外と
して取扱いをいたしたい。
十四、大会日程概略
前日 10月24日(金)
午後 本会評議員会
第1日 25日(土)
午前 運営委員会
午後 開会式、表彰式、講演
第2日 26日(日)
午前 班別研究協議
午後 同
第3日 27日(月)
午前 班別研究協議
午後 閉会式
領域別研究協議
視察

脳の働きをよくする

ギャバ製剤 ガンマ-アミノ酪酸

ガンマロン

錠・液・注



第一製薬 東京・日本橋 ★文献進呈

1度に4種類の尿検査ができる!

尿のpH・糖・蛋白・潜血に対する
“Dip and Read”方式試験紙

ヘマコンビステックス



販売元 三共株式会社



製造元 AMES Co., Inc.

神奈川 県学校保健連合会

— 組織ならびに運営の特色 —

同会常務理事 青 山 松 次

一、本会の性格

本会は県学校保健会があつて、各郡市の保健会が支部となるのではなく、各郡市保健会等の連合体といふ性格であつて、県下二〇〇郡市保健会と、県立・私立中高および私立小学校保健会（本年度より幼稚園保健会が設立予定）の連合体として組織され、特に横浜市については、六大都市としての特色を十分に生かし、たとえば日本学校保健会に直接加入する等の考慮が払われている。なお末端の各学校各担当者との結びつきには、教育行政機構と職域団体を通じての2ルートを活用している。

この経路は、事業面では全国または県学校保健大会の事前研究、地区保健大会や総合研究大会等に活用され11ブロックに分れて組織作りされ、健康優良校ならびに健康優良児童生徒等の審査表彰も地区ごとに行なわれ、地域の理解を深めている。

三、職域別による組織

10部会を設け、それぞれ関係職域と密接な連絡をもっている。即ち、

- ① 学校医部会
- ② 学校眼科医部会
- ③ 学校耳鼻科医部会
- ④ 学校歯科医部会
- ⑤ 学校薬剤師部会
- ⑥ 学校長部会
- ⑦ 保健主事部会
- ⑧ 養護教員部会
- ⑨ PTA部会
- ⑩ 学校栄養士部会

県医師会
県歯科医師会
県薬剤師会
県小中学校長会
県保健主事会
県養護研究会
県PTA連絡協議会
県学校栄養士研究会

① 横浜、川崎、横須賀の三市は市教委を仲介にしている。

② その他の十三郡市保健会は六教育事務所を経由している。

③ 県立学校は県教委直接である。

④ 私立小中学校及び幼稚園の保健会は県総務部学事宗教課を仲介としている。

以上のように、公立校のみならず私立校や幼稚園をも含め、教育行政機構との関係を明らかにした。特に県総務部を関係者に入れたことは、本会が県教委だけでなく、知事部局と結びついていることを示している。

事業面では、それぞれの職域における研修、あるいは専門的な研究活動にこの組織を活用するとともに、行政ルートと並用することにより、広く関係者の理解を深め、協力を得ることに役立つ。特にPTAの全面的参加は事業を地域に浸透させるのに好都合である。

四、役員構成

- ① 会長 県医師会長兼横浜市学校保健会長
- ② 副会長 県歯科医師会長、県学

- ③ 常務理事 PTA連合会長、県PTA連合会長、県医師会学校医副部長、県小学校長会長、県教委学校保健課長、県学事宗教課長、横浜市学校保健課長
- ④ 理事 単位保健会より各一名、計二三名、各部会より一名計一〇名、三市担当課長三名、教育事務所代表一名、学識経験者（文部大臣表彰を受けた者より）五名
- ⑤ 評議員 ①各単位保健会より児童生徒数および学校数のそれぞれ千分比の合計を基礎として比例選出する。最少二名
- ⑥ 監事 県高中連、県校長会および県教委管理課長の三名
- ⑦ 運営資金
 - ① 会費 児童生徒一名三円を各単位保健会の手で徴集する。合計七八万名、三二〇万円
 - ② 県補助金 一八〇万円
 - ③ その他 五〇万円（寄付金等）
- ⑧ 事業および経費
 - ① 各単位保健会の育成 現場に密着して各単位保健会の事業推進を主眼としている。従って補助金としても、児童生徒一人当たり三円を徴集して、逆に三円五〇銭を支出している。計二七〇万円
 - ② 部会補助金 各部会に二万円、計二〇万円
 - ③ 事務費 専任一名 七五万円
 - ④ 普及啓発費 五万円 良い歯の学級、児童生徒の保健研究等の審

査表彰

- ⑤ 研究調査費 一二万円 県学校保健大会、県交通安全協議会等
- ⑥ 指導研究費 七四万円
- ⑦ 児童の保健研究集録の発行
- ⑧ 会報の発行
- ⑨ 保健主事、養護執務手引の検討
- ⑩ 健康手帳の作成配布、同研究会別途会計 四〇〇万円
- ⑪ 学校と家庭の連けい 三四万円
- ⑫ 家庭生活における健康安全の習慣形成について実態調査、手引作成、研究協議会の開催
- ⑬ 家庭生活における純潔教育実態調査、手引作成、研究協議会の開催

七、その他

- ① 学校保健大会、各種地区保健大会、研究集会の共催または後援
 - ② 県教委が学校生活の純潔教育の手引を作成すれば、本会は家庭生活の純潔教育の手引を作成する等関連をもたせる。
 - ③ 非常勤の学校医等の委託研究費は別途県教委より二〇〇万円交付される。
 - ④ 肥満児の実態調査は本年度は県教委の直接事業で、本会は協力する。以上のように県学校保健会を県連合会に再編成するに当たっては、学校における組織活動の中心である学校保健委員会の経験を生かし、広く学校保健関係者全部が参加できるように配慮した。
- なお本会が再編成発会式をあげたのは、昭和39年3月29日であった。

強力な殺菌、消毒、漂白、脱臭剤

日本学校保健会御推薦品

日曹ハイクロン

厚生省指定法定消毒薬
食品添加物合成殺菌料

- 主な用途
- プールの水の消毒と藻の発生防止
 - プールの底壁、便器、脱衣室の床の消毒
 - 簡易水道の水の消毒

- 貯水池の藻の発生防止
- 学校のプール、食堂、食器、汚水溝等の消毒、殺菌、脱臭

日本曹達株式会社

本社 東京都千代田区大手町2の4 (211) 2111
大阪支店 大阪市東区北浜2丁目9 (203) 3151

学校医研修会

日時 5月27日28日両日
 会場 東京都庁第2庁舎
 主催 日本学校保健会、日本学校医会、東京都教委、東京都学校保健会

講演題目および講師

- ① 学校保健の本質と学校医の職務
文部省学校保健課長 田 健一
- ② 学校安全をめぐる諸問題
本会理事長 湯浅謹而

学校保健の領域は年とともに広くなり、次々と新しい問題が出現すると同時に、古くしてしかも常に新しい問題が根底に横たわり、学校医の職務も再確認の時期が来ているのではないかと意味から、上掲の題目を選び、文部当局の指導を受けることとしたのである。

第1日の午前中、田課長の講演があり、午後はあらかじめ会員から出されていた質疑に対し、田課長から応答があった。この質疑応答は三時間間わたり、非常に充実し、学校医執務上の多くの疑点が明らかにされた。今までにこんな例はなく、その内容をここに示したいのであるが、紙面の都合上それができないのは残念である。聴講者約二〇〇名

学校薬剤師研修会

日時 6月22日23日両日
 会場 名古屋学校教育館
 主催 日本学校保健会、日本学薬会、愛知県教委、名古屋市教委、愛知県学薬会、名古屋市学薬会

講演題目および講師

① 学校保健と学校薬剤師

寄付行為の一部変更認可

賛助会員の入会歓迎

寄付行為の一部変更がいよいよ去る4月21日付けで文部省から認可があった。

改正の要点は本紙7頁にも掲載してあるが、今後の本会の活動に關係するところが多いので、重複をいとわずその要点について説明を加えることとする。

- 一、改正の主要点
- ① 賛助会員の施設 学校保健関係者でなくして、学校保健に理解ある個人または会社等の協力、主として経済的協力を求めるために設けたものである。たとえば優秀な学校保健用

文部省専門員 元山 正

- ② 学校保健組織活動 名古屋大学教授 水野 宏
- ③ 伝染病食中毒集団発生と学校薬剤師 愛知教育大助教授大西積守
- ④ 大気汚染の現況と学童への影響 三重県立大助教授 吉田克己
- ⑤ 学校飲料水の管理 愛知県衛生研究所理化学部長 林 関一
- ⑥ 学校給食の衛生管理 名古屋大学教養部保課長上野 正
- ⑦ 尿浄化そのの構造と管理 愛知工業大学教授 板倉 誠
- ⑧ 水泳プールの管理 岐阜薬科大学教授 小瀬洋喜

出席者約三〇〇余名で、講演題目が広範囲にわたり、また名古屋方面の講師陣で講演内容が充実し、出席者は最後まで静粛に聴講し、十分に

品等を生産して、側面より学校保健の推進に協力している事業家などは第一の適任者と思われるが、その他多くの協力者が賛助会員として本会に入会せられることを期待している

② 個人会員 従来も個人会員の規定はあったが、今回賛助会員の規定新設にともない、個人会員の性格が明確にされた。すなわち従来は本会の目的に賛同するものなら誰でも入会できたのであるが、今後は、学校保健関係者にかぎって、個人会員として入会できることとなった。従って従来主として加盟団体で組織されて

成果をあげることができた。

次回会場は東京都の予定である。なお研修会前日の21日に、日学薬会の役員会が開催され、次のことその他が決定された。

① 日学薬会の結成は昭和26年で、本年は15周年に当たるので、記念事業を行なうこと。

② 日薬会内に学校薬剤師部会を設けること。

六大都市学校保健協議会
 期日 6月18日19日両日
 場所 国立教育会館
 今回初めて北九州市が参加した。

九州地区学校保健大会予告
 期日 8月18日—20日
 場所 官崎市市民会館

学校歯科医研修会予告
 期日 11月9日
 場所 名古屋市

いた本会に、地方保健会の会員が、個人の資格で入会する道が開けたわけである。交後個人会員の数が多くなった場合は、本会の性格に新生面が開ける可能性が考えられる。

③ 五大市を指定都市と改めたこと。

従来加盟団体は都道府県および五大市となっていたので、五大市以外の都市は加入できなかったものであるが、五大市の用語を指定都市と改めたので、今後指定された都市は当然加入できることとなった。すでに指定都市となつて北九州市は一日も早く加入されることを希望する。

改正寄付行為の全文を本紙7・8面に掲載しておいた。寄付行為という用語は財団法人の場合に限って用いられるものである。本会の寄付行為の向きは申込まされたい。

ぜひご購読を

隔月発行

教委学校等には無料配布をしておりますが、希望者には個人購読のお申込みを歓迎します。

原稿募集

購読料一ヶ年二〇〇円(送料共)
 保健会の運営やニュースまたは学校保健に関する研究随想等の原稿を募集します。掲載分には薄謝を呈します。

プレシヨットの売価訂正

(注射部位のスプレー式消毒剤)
 本紙64号推薦公告の日本化薬KK発売の右品目の学校渡し売価を二五〇円としたが、これは多数一括注文の場合の売価であつて、少数注文の場合、一本三〇〇円であるから、会社の申出でより訂正する。

よい子のビタミン

総合ビタミン・ミネラル剤



シオノギ製薬



柴田の学校保健衛生検査器

日本学校保健会推奨品

- アスマン 通風乾湿計
- 黒球 温度計
- 労研 電動濾紙塵埃計
- 簡易 水質検査器
- 簡易 騒音計
- 光電池 照度計
- カタ 温度計
- 北川式 細菌検査器

柴田学校保健衛生検査器8点セット 柴田化学器機工業株式会社



東京都台東区池之端3-1-25 TEL 822-2111
 大阪市西淀川区柏里1-80-3 TEL 471-9027

本会役員の新陣容

— 改選経過報告 —

本会の各役員任期は2年となつていて、昭和42年1月27日をもって全役員任期が満了となった。新役員選出法は、寄付行為(規約)に明示されている。すなわち次表のとおりである。

- 評議員 加盟団体ごとに一名推薦
学識経験者中理事会推薦
- 理事・監事 評議員会選出・会長委嘱
- 理事長・常務理事・理事の互選
- 顧問 会長委嘱

評議員

去る昭和41年12月20日付けをもって、各都道府県ならびに五指定都市の学校保健会長あて、評議員一名の推薦方の依頼状を発送した。その後未加入県市5を除き、各推薦を得て新評議員47名の決定をみた。

理事・監事

理事・監事の選出は、従来評議員会において会長一任となるのが例であったが、本会の今後の発展のためには、地方各団体の声を十分に反映させる必要があるとの各方面の意見に従い、昨秋の前橋市での評議員会において、理事・監事選考委員会を構成し、この委員会に一任することが議決された。その席上で、東京都を含め全国7地区から各2名の選考委員があげられ、当日の第1回委員会で群馬県学校保健会長羽生田進氏

が委員長に選ばれた。

その後選考委員会で選考が進められ、全国7地区から各2名の理事と職域その他から各2名ないし1名の理事計30名が選出され、別に職域から選出された監事5名とともに、それぞれ会長から委嘱があった。

理事長・常務理事

去る4月27日および5月23日の両

就任ご挨拶

理事長 湯浅 謹 而

今回、夢想だにしていなかった本会理事長の仕事を受けることになりました。理事会における投票選挙において特に多数であったとはいえ、私としては、このような責任のある仕事を、文部省を退職した直後ひきうけてよいかと種々思い悩んだのでございますが、関係各位から勇気を出して下さるやうな直言に思い直して、及ばずながら一所懸命つとめることにいたしました。たとえ僅か



回の理事会において、理事長として元文部省教科調査官湯浅謹而氏が、また常務理事16名が互選された。

顧問

顧問は会長の委嘱によるのであるが、従来の内藤三郎氏のほかに、今回新たに重田定正氏を加えられた。同氏は昭和21年本会発足以来理事の任にあり、その間理事長・副会長の重責を負われ、その功績まことに甚大である。今後は顧問として、会長の諮問に応じられることとなり、いよいよそのご活動が期待される。(各新役員の名前は別頁参照)

な期間でありまして、日本学校保健会の仕事にあたる限り、次のような考えで努力いたしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

学校保健会の発展は、児童生徒の健康の実現になければなりません。このためには、文部省・教育委員会の行政上の措置や、これに即応する学校の努力が進められています。われわれ学校保健会の活動が、それを円滑に効果的にするようにしなければならぬのは当然でございますが、たとえわずかでも、学校保健会であれば、必死の努力をする必要があると思えます。また、日本学校保健会は、都道府県・五大市のそれぞれの学校保健会の加盟によって始めて存在すると申してよいのでありまして

都道府県五大市の学校保健会との関係を強めまた密接にすることに専念しなければならぬと存じます。以上の極めて当然のことを実践的に明らかにしていきたいと存じます。

日本学校保健会は、全国の児童生徒全体のために存在し、学校保健関係者全体のために存在することを、仕事の上で明らかにするのは、労力からみても経済からみても容易ではございません。従いまして、関係者の皆様のご理解とご協力によって始めてできることと存じます。このことが得られるようにするにはどうしたらよいか、役員会を通して詳細に具体的にしていきたいと考えております。少くとも今秋の全国学校保健大会までには、ささやかなものでも今後の進路を示すものをと考えるております。

日本学校保健会のしなければならぬ今一つの仕事は、全国の関係者各位の、学校保健について努力されていることを、さらに拡充されるようにすることだと考えます。これを複雑ほう大なことでありますが、そのうち、学校における研究的な進歩的な努力だけでも早くとりあげ、全国関係者に知っていただけるようにするとともに、このような活動の指導助言協力についても、おせわができるようにしたいものと考えているのでございます。

以上皆様のご理解ご協力によってわが国の学校保健の発展のために、日本学校保健会が本来の活動を少しでも強化できますよう念願し、そのために微力を捧げることを誓いまして、ご挨拶に代えるしだいでございます。

歯をカタくする新〈フッソ歯磨〉

- ★安定性のたかいモノフロを配合。歯質を強くして、ムシ歯を強力にふせぎます
- ★スカットした味の異色のフッソ歯磨です



ダイヤライオン

90グラム 120円

小中学生にはジュニア・ダイヤ

新役員氏名 (敬称略・○印常務理事 16名)

会長 栗山 重信 医 東大名誉教授
 顧問 内藤 誉三 参議院議員
 重田 定正 医 日出学園長

理事 30名(定員25名+30名)

理事長	湯浅 謹而 医	元文部省教科調査官	42	4	1
東北・北海道	渡辺 金次郎 医	青森県学校保健会長	42	4	1
関東地区	○小塚 喜四郎 医	宮城県学校保健顧問	25	1	1
	寺島 清七 医	長野県学校保健会長	42	4	1
	○青山 松次 医	神奈川県学校保健連合会常務理事	42	4	1
東京都	○歌代 吉雄 課長	東京都教育委員会保健課長	38	12	1
	○可児 重一 課長	東京都学校保健会長	35	1	1
東海・北陸	山本 淳次郎 医	三重県学校保健顧問	42	4	1
	○村上 賢三 医	石川県学校保健会理事	42	4	1
近畿	巨田 泰信 課長	兵庫県教育委員会保健課長	42	4	1
	奥 岩吉 医	京都市学校保健会長	42	4	1
中国・四国	皆川 尚常 医	広島県学校保健会長	42	4	1
	○門屋 賢一 課長	愛媛県教育委員会保健体育課長	42	4	1
九州	○小田 一昭 医	熊本県学校保健会理事	42	4	1
	毛利 源三 医	佐賀県学校保健会長	42	4	1
指定都市	五十嵐 貞蔵 医	横浜市学校保健顧問	37	1	1
	○川村 敏行 医	大防市学校保健会副会長	42	4	1
校長	○白沢 節 医	東京都公立小学校校長会副会長	42	4	1
保健主事	○石井 正一 医	埼玉県保健主事会副会長	42	4	1
学校安全会	○塚田 治作 医	日本学校安全会常務理事	21	1	1
P.T.A.	清国 重利 医	P.T.A.全国協議会長	42	4	1
学校保健学会	○小栗 一好 医	独協大学教授	40	4	1
学識経験者	八田 宏 医	国立名古屋養護教員養成所長	30	4	1
学校医	○岩尾 泰次郎 医	日本学校医会会長	35	4	1
	野津 謙 医	文部省保健体育審議会委員	35	4	1
学校歯科医	○向井 喜男 医	日本学校歯科医会会長	35	4	1
	○亀沢 シズエ 医	日本学校歯科医会副会長	37	4	1
学校薬剤師	○永山 芳男 薬	日本学校薬剤師会副会長	35	4	1

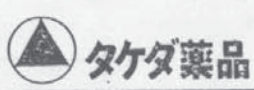
養護教諭	○千葉 たつ 山中 正一 薬	23	6	4	1
監事	5名(定員3名+5名)	42	37	37	42
学校医	齋藤 宗久 医	42	4	4	1
学校歯科医	米島 正一 医	42	1	1	1
学校薬剤師	渡部 重徳 薬	37	1	1	1
養護教諭	久保 正憲 薬	42	1	1	1
	堀内 フミ 薬	28	1	1	1
評議員	74名(定員50名以上60名)	42	37	37	42
北海道・東北地区	6	42	1	1	1
北海道	稲垣 是成 医	42	4	1	1
青森	小野 定男 医	42	4	1	1
岩手	健治 校長	37	4	1	1
宮城	小畑 重憲 医	42	1	1	1
秋田	小泉 貞蔵 医	40	4	1	1
山形	大沼 秀雄 医	40	4	1	1
福島	中尾 茂 医	42	4	1	1
関東地区	11	42	4	1	1
茨城	庄司 敏治 医	42	4	1	1
栃木	中田 敏治 医	40	4	1	1
群馬	羽生田 進 医	40	4	1	1
埼玉	高橋 貞助 医	42	4	1	1
千葉	高木 良雄 医	42	4	1	1
東京	阿部 敏武 部長	42	4	1	1
神奈川	白戸 三郎 課長	40	4	1	1
山梨	小野 徹 医	40	4	1	1
長野	有賀 益郎 課長	40	4	1	1
新潟	大村 義国 課長	40	4	1	1
静岡	大村 完 医	40	4	1	1
東海・北陸地区	5	42	4	1	1
愛知	中島 博 医	40	4	1	1
岐阜	服部 貴芳 医	40	4	1	1
富山	柴田 宜輔 医	40	4	1	1
石川	奥名 宏源 課長	42	4	1	1
福井	橋本 了治 校長	42	4	1	1
近畿地区	7	40	4	1	1
三重	山本 淳次郎 医	40	4	1	1
滋賀	大西 輝彦 医	40	4	1	1
京都	平井 新司 課長	40	4	1	1
中国・四国地区	7	42	4	1	1
和歌山	小沢 忠治 医	42	4	1	1
奈良	緒方 準一 医	40	4	1	1
兵庫	井上 正三 医	40	4	1	1
大阪	館野 進 課長	40	4	1	1
大分	久三 課長	40	4	1	1
岡山	菅原 恭一 課長	40	4	1	1
広島	千葉 久三 課長	40	4	1	1
山口	松岡 健雄 医	40	4	1	1
徳島	笠置 正義 医	40	4	1	1
香川	松岡 正義 医	40	4	1	1
愛媛	笠置 正義 医	40	4	1	1
高知	吉永 五郎 課長	40	4	1	1
九州地区	6	40	4	1	1
福岡	朝 東民 医	40	4	1	1
佐賀	毛利 源三 医	40	4	1	1
長崎	滝津 久次郎 医	42	4	1	1
熊本	松本 信夫 校長	42	4	1	1
大分	御手洗 信夫 医	40	4	1	1
宮城	花半 礼淳 二郎 医	40	4	1	1
鹿児島	5	40	4	1	1
指定都市	5	40	4	1	1
横浜市	横山 幸藏 課長	42	4	1	1
名古屋市	館野 久 医	42	4	1	1
京都市	家村 勲 主幹	42	4	1	1
大阪市	宇野 菊三郎 医	40	4	1	1
神戸市	渡辺 廉二 医	40	4	1	1
北九州市	(空欄は未加入区市)	26	23	1	1

お子さまを強く大きく!

パンビタンペレ

パンビタンペレチョコレート

しゃぶっているだけで、お子さまの成長に必要なビタミンが補給できます。毎日食後におのみ下さい



赤ちゃんに……(新製品) パンビタン A 液 (スポイトつき)
 成人に……強力パンビタンゴールド (カプセル入)



本会寄付行為の一部変更

〔一部変更までの経過について〕本会規約の寄付行為の一部変更が、去る4月21日付で文部省から認可されたので、この機会にその全文をここに掲載することにする。変更の主な点は次のようなものである。

①学校衛生とか保健衛生といった用語を整理して、学校保健の用語に統一した。②賛助会員の規定を新設した。この事由は、会員の範囲を学校保健関係者に限定せず、広く入会の道をひらいたもので、これは主として経済面の協力を仰ぐ点にあり、会費は当分、入会金2万円、年間会費1万円である。なお、今回の寄付行為の一部変更には相当の年月を要した。というのは、この問題が初めて常務理事会の議題になったのは、昭和38年10月で、その後、寄付行為改正委員会を作つて検討を重ね、昭和40年秋の伊勢市における評議員会に改正案を提案して可決、文部省の認可を求めたが得られなかった。そこで引き続き常務理事会で検討を加え、修正案を昨秋の前橋市における評議員会に再提案可決、ようやく今回文部省の認可が得られたものである。この改正で賛助会員の新設により、本会の事業が大いに期待されると同時に、本会として多数の入会申込みを待ち望んでいるわけである。

財団法人日本学校保健会寄附行為

昭和二十一年一月二十八日 設立認可
昭和二十三年九月一日 一部変更認可
昭和二十九年七月一日 一部変更認可
昭和四十二年四月二一日 一部変更認可

第一章 総 則

第一条 この会は、財団法人日本学校保健会と称する。

第二条 この会は事務所を東京都港区芝西久保明舟町十番地に置く。

第二章 目的および事業

第三条 この会は、学校保健の研究ならびに普及発達を図り、これが施策に寄与することを目的とする。

第四条 この会は、前条の目的を達成するために左の事業を行う。

一、学校保健の文教施策に対する協力。

二、学校保健に関する全国的なら

びに地方ブロック大会の開催。

三、学校保健思想の普及啓発。

四、学校保健に関する調査研究。

五、学校保健に関する事業の企画および実践。

六、学校保健関係者の指導および研修。

七、学校保健施設の経営助成。

八、学校保健資材の斡旋。

九、この会の目的その他達成に必要な事業。

第十条 この会の決算は、会計年度終了後二箇月以内に理事長が作成し、財産目録および事業報告書ならびに財産増減事由書とともに監事の意見をつけて、理事会の承認を受け、文部大臣に報告しなければならない。

この会の決算に剰余金があるときは、理事会の議決を経て、その一部もしくは全部を基本財産に編入し、または翌年度に繰越すものと

する。

第十一条 この会の会計年度は、毎年四月一日に始まり翌年三月三十一日に終る。

第十二条 この会に加盟団体・個人会員および賛助会員を置く。

第十三条 この会に左の役員を置く

一、基本財産。

二、政府ならびにその他の補助金

三、会員および加盟団体よりの贈出金。

四、寄附金品。

五、基本財産から生ずる果実。

六、その他の諸収入。

第六条 この会の資産は、理事長が管理し、現金は確実な銀行信託会社等に預け入れられるものとする。

第七条 基本財産は消費し、または担保に供してはならない。但し、この会の事業遂行上やむを得ない理由が由じたときは理事会の議決を経かつ文部大臣の承認を受けて、その一部に限り処分することができる。

第八条 この会の経費は、第五条第二号から第六号までの資産で支弁する。

第九条 この会の事業計画およびこれに伴う収支予算は、毎会計年度開始前、理事長が編成し、理事会の議決を経て文部大臣に届出しなければならない。収支予算を変更した場合も同様とする。

第十条 この会の決算は、会計年度終了後二箇月以内に理事長が作成し、財産目録および事業報告書ならびに財産増減事由書とともに監事の意見をつけて、理事会の承認を受け、文部大臣に報告しなければならない。

この会の決算に剰余金があるときは、理事会の議決を経て、その一部もしくは全部を基本財産に編入し、または翌年度に繰越すものと

する。

第十條の二 収支予算で定めるものを除く外、新たに義務の負担をしたときは権利の放棄をしようとするときは、理事会の議決を経、かつ、文部大臣の承認を受けなければならない。

借入金（その会計年度内の収入をもつて償還する一時借入金を除く）についても同様とする。

第十條の三 この会の会計年度は、毎年四月一日に始まり翌年三月三十一日に終る。

第十四条 この会に加盟団体・個人会員および賛助会員を置く。

第十五条 この会に左の役員を置く

第十四条 この会に加盟団体・個人会員および賛助会員を置く。

第十五条 この会に左の役員を置く



カワイ

完全乳化
効力安定

学童の保健栄養剤

カワイ肝油ドロップ

製造発売元
河合製薬株式会社

東京都中野区新井2-51-8

副会長
理事 二十五名以上三十名以内
(内理事長一名、常務理事若干名)

監事 三名以上五名以内
評議員 五十名以上六十名以内

前項の外顧問および参与各若干名を置くことができる。

第十四条 会長および副会長は理事会で選任する。

会長はこの会を統轄する。

副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代行する。

第十五条 理事長、常務理事は理事の互選で定める。

理事長はこの会を代表し、会務を総理する。

常務理事はこの会の常務を掌理する。

第十六条 理事は、評議員会で選出し、会長が委嘱する。

理事は会務を掌理する。

第十七条 監事は評議員会で選出し、会長が委嘱する。

監事は、会計ならびに会務執行の状況を監査する。

第十八条 評議員は、左の各号によるものをもって充てる。

一、加盟団体ごとに推薦された一名の代表者。

二、学識経験のあるものであって、理事会で推薦されたもの。

評議員はこの会の重要事項を審議する。

第十九条 顧問および参与は、会長が委嘱する。

顧問は会長の諮問に応じ、参与は会務に参画する。

第二十条 役員であつて、その任に堪えないものがあるときは、理事会の議決によつて解任することが

できる。

第二十一条 役員の任期は二年とする。

但し、重任を妨げない。

補欠による役員の任期は、前任者の残任期間とする。

増員による役員の任期は現任者の残任期間とする。

役員は任期満了後でも、後任者の就任するまでは、なおその職務を行うものとする。

第二十二条 この会に事務職員を置く。

事務職員に関する規程は、別に定める。

第六章 会 議

第二十三条 会議は、評議員会および理事会とする。

評議員会は評議員で構成し、毎年一回会長が招集し、会長がその議長となる。但し、会長が必要と認めるとき、または評議員の三分の一以上から会議の目的事項を示して要求があつたときは、臨時に招集するものとする。

理事会は理事で構成し、随時理事長が招集し、理事長が議長となる。

第二十四条 評議員会は、別に定めるものその他、左の事項を審議する。

一、予算および決算に関する事項。

二、資産の処分に関する事項。

三、会長が特に重要と認めたる事項。

第二十五条 理事会は、この寄附行為に定めるものの外、左の事項を議決する。

一、評議員会から附議または委任された事項。

二、会長および理事長が重要と認

めた事項。

第二十六条 評議員会および理事会は、各構成員の二分の一以上の出席がなければ開会することができない。

但し、委任状により代理者を定めるとき、または書面で意思を表示したものは出席者とみなす。

第二十七条 評議員会および理事会の議決は、各出席者の過半数をもつて決し、可否同数のときは議長

の決するところに従う。

第七章 部 会

第二十八条 この会に部会を置く。

部会に関する規程は別に定める。

第八章 削 除

第二十九条 削除。

第三十条 この会に、学校保健研究所を置く。

学校保健研究所に関する規程は別に定める。

第十章 特別事務機構

第三十一条 この会の会務の遂行上、とくに必要あるときは、特別事務部局を設けることができる。

特別事務部局に関する規程は別に定める。

第十一章 寄附行為の変更および解散

第三十二条 この寄附行為は、理事会および評議員会の議決を経、かつ文部大臣の認可を受けなければ変更することができない。

第三十三条 この会は、理事会および評議員会の議決を経、かつ文部大臣の許可を受けなければ解散することができない。

第三十四条 この会の解散の場合における残余財産は、前条の手續を

経、かつ文部大臣の許可を受けて、この会の目的に類似の目的を有する公益事業に寄附するものとする。

第十二章 補 則

この寄附行為施行に關して必要な細則は、理事会の議決を経て別に定める。

付 則

この寄附行為は、昭和四十二年四月一日から適用する。

編 集

後記 本紙の編集には、長年にわたつて日薬会の下鳥三郎氏が直接編集することとなつた。下鳥氏が多忙な日薬会の仕事のかたわら本紙の編集に骨を折られたことや、氏の優れた編集技術によつて、本紙の形式内容ともに軌道に乗せてくださったことに対し、ここに厚く感謝するしだいである。

本号にはとくに愛媛県教委の門屋課長の「第17回全国大会の構想」と神奈川県学保会常務理事の青山先生の「同会の特色」の二編の特別寄稿を頂戴した。両氏とも非常なご多忙のなかをご執筆いただき感謝にたえない。どちらもきつとご参考になることと思う。この種の原稿を今後ドシドシ寄せられることを歓迎する。長々問題になつてきた本会の寄付行為の改正がいよいよ認可になり、全文を掲載することができたことは皆さまたともに喜びたい。新役員の陣容もとのい、その氏名の発表ができ、寄付行為の改正とともに、何となく本会の活動の新展開が期待されるしだいである。

フルーデー 女性の日を一変させた...

新製品 エミールソフトの秘密

- いつもサラッとしたハダざわり
- 長時間ご使用になつても失敗のおそれがありません

「女性の日」に高級ナプキン

エミールソフト

山之内製薬

生理相談券・サービス点数つき 美麗箱・24コ入り

